

令和元年度版  
尾鷲市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
検証シート

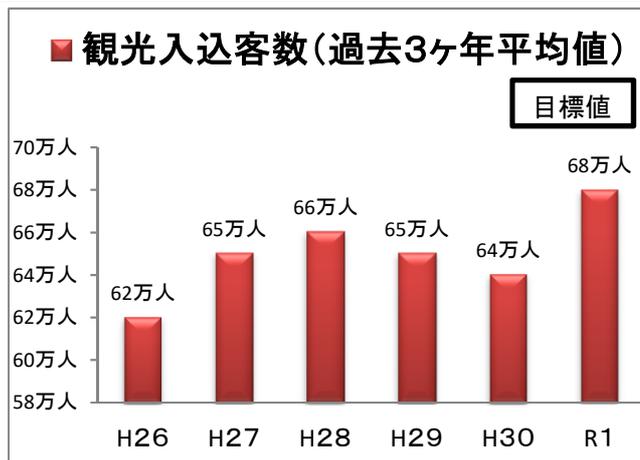
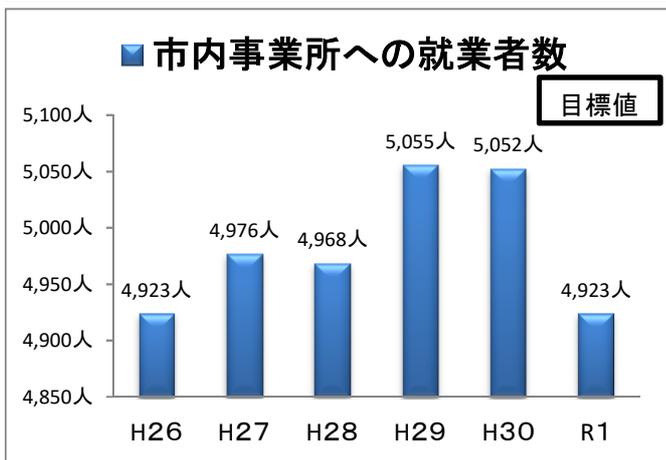
令和元年12月  
尾鷲市

## 基本目標 1 安定した雇用を創出する

### 施策概要・目的

本市における安定した雇用を創出するためには、地域産業において後継者育成やブランド化に取り組むなど、農林水産物を安定供給できる体制を構築する必要があります。また、尾鷲の魅力である「食」「特産品」「熊野古道」など、地域の魅力を市内外に情報発信するとともに、地域の特性を生かした事業・企業誘致や起業支援を行い、新たな経済活動を通じて、雇用の創出を目指します。

指標名	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
市内事業所への就業者数	4,923人	4,976人	4,968人	5,055人	5,052人	4,923人
観光入込客数 (過去3ヶ年平均値)	62万人	65万人	66万人	65万人	64万人	68万人



KPIの達成状況 H30実績値／R1目標値			取組項目(小)の今後の方針について	
①100%	13	52%	①事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる	0
②100%未満 75%以上	5	20%	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	4
③75%未満 50%以上	6	24%	③特に見直しをせず事業を継続する	6
④50%未満	1	4%	④継続的な事業実施を予定していたが中止する	0
合計	25	100%	⑤当初の予定通り事業を終了する	0

### 地方創生会議からの意見等

- ・市内の人口が減少しているなかで、市内就業者は横ばいとなっているが、基本目標で設定している指標の達成度は順調であると認められる。また、水産関係については研修生等の外国人就業者が増えてきている。
- ・今後さらに就業者数を増やすためには企業誘致が効果的である。ここでは、企業・事業誘致件数は3件となっており、この増加は大変評価でき特筆すべきことである。
- ・観光入込客数については、徐々に減少しており、観光客の誘導対策が必要である。商業施設など追い風となるようなハード整備等の充実を含めた効果的な取り組みが必要である。
- ・夢古道おわせの入浴施設の入込客数は横ばいとなっているが、古民家カフェ等含めた施設全体で見ると年々実績値が減少しているため、新しい誘客対策が必要である。

## 基本目標 2 新しいひとの流れをつくる

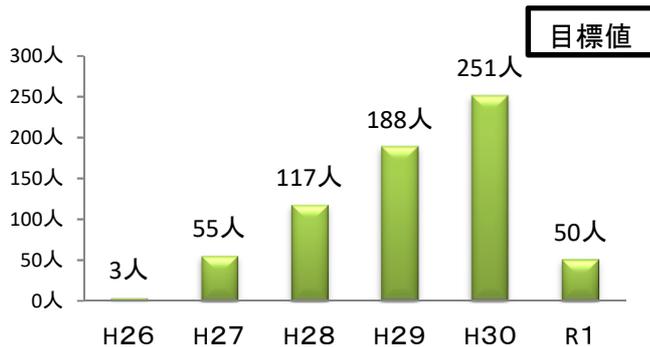
### 施策概要・目的

豊かな自然、歴史ある文化、温かい人情。そんな暮らしを求めて地域への定住移住を目指す人の流れを本市に作り出すために、各地域に存在する空き家を活用した、多彩な施策を講じていくとともに、地域団体はもとより関係企業などとも連携してスムーズな受け入れが可能となる仕組みづくりを行います。

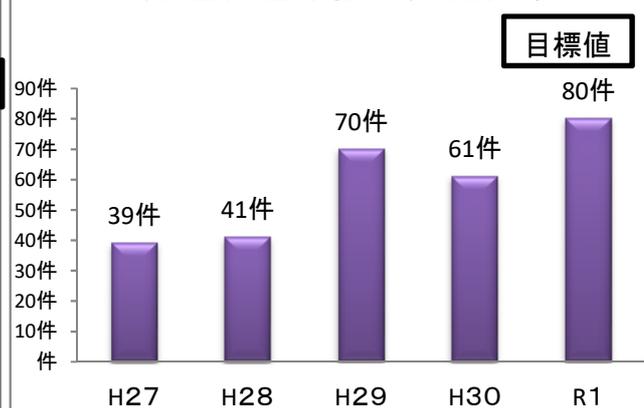
また、先進事例を調査研究し本市独自の定住移住施策を作り込むとともに、おわせ暮らしを地域情報として発信し、定住移住につなげるとともに、他地域から本市を応援してくれる、ファンづくりを推進していきます。

指標名	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
定住移住に係る行政窓口を活用した定住移住者数(累計)	3人	55人 (単年52人)	117人 (単年62人)	188人 (単年71人)	251人 (単年63人)	50人 (5ヶ年累計)
定住移住相談の実施件数	-	39件	41件	70件	61件	80件

■ 定住移住に係る行政窓口を活用した定住移住者数(累計)



■ 定住移住相談の実施件数



### KPIの達成状況 H30実績値／R1目標値

### 取組項目(小)の今後の方針について

①100%	6	67%	①事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる	4
②100%未満 75%以上	1	11%	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	0
③75%未満 50%以上	1	11%	③特に見直しをせず事業を継続する	0
④50%未満	1	11%	④継続的な事業実施を予定していたが中止する	0
合計	9	100%	⑤当初の予定通り事業を終了する	0

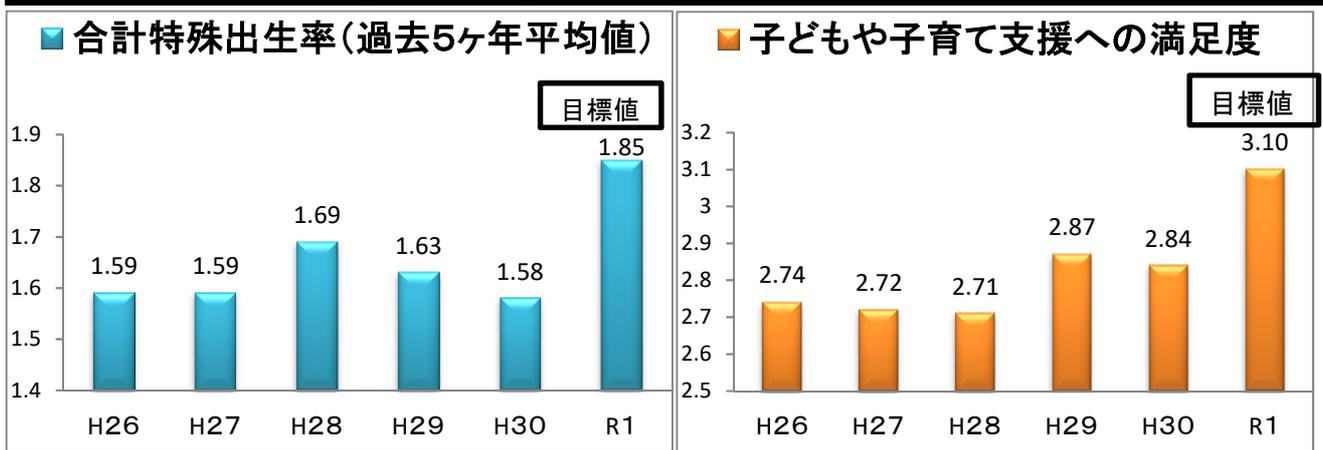
### 地方創生会議からの意見等

- ・指標については、定住移住相談の実施件数が若干減少しているものの、定住移住者数は目標値を大幅に超えており、十分な数値が出ていることから、今後も継続して取組みを進めてほしい。
- ・高校生等の新規学卒者の尾鷲市内での就職者が非常に少なくなっていることから、学校と連携して地元企業を紹介するような取り組みが必要である。
- ・ふるさと納税について、尾鷲市として魅力的な商品を出し続けることで、寄付件数を増やしてほしい。

### 基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策概要・目的
<p>結婚、妊娠、出産、その後の子育て支援や教育に至るまで、きめ細かな支援体制を関係機関と連携しながら整備し、女性に選ばれる地域づくりや環境整備に努めます。さらに、自然のなかでの子育てや、地域の見守り、地域コミュニティでの子育てなど、都会にはない尾鷲の子育ての魅力があることから、本市の魅力を生かし、子育てしたい、子育てしやすいまちづくりを推進します。</p>

指標名	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
合計特殊出生率 (過去5ヶ年平均値)	1.59 (H20～24年)	1.59 (H21～25年)	1.69 (H22～26年)	1.63 (H23～27年)	1.58 (H24～28年)	1.85
子どもや子育て支援への 満足度	2.74	2.72	2.71	2.87	2.84	3.10



KPIの達成状況 H30実績値／R1目標値			取組項目(小)の今後の方針について	
①100%	13	87%	①事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる	0
②100%未満 75%以上	1	7%	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	1
③75%未満 50%以上	1	7%	③特に見直しをせず事業を継続する	6
④50%未満	0	0%	④継続的な事業実施を予定していたが中止する	0
合計	15	100%	⑤当初の予定通り事業を終了する	0

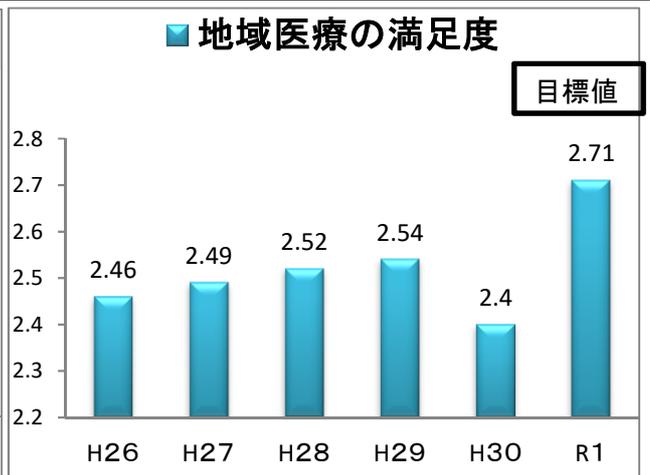
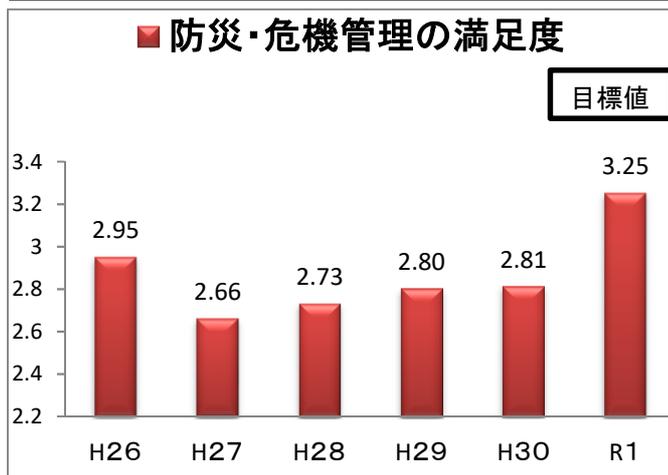
**地方創生会議からの意見等**

- ・市内のイベントに参加するために帰省する人は多いと思う。帰省した学生のメールアドレス等の連絡先を把握する仕組みを作り、行政から求人情報等を発信していく取組みを進めていただきたい。
- ・SNSで無作為に情報を発信するよりも、対象を定めて情報を発信した方が効率が良いと思われる。

基本目標 4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを  
守るとともに、地域と地域を連携する

施策概要・目的
<p>「しごと」と「ひと」の好循環作りを進め、人口減少対策に立ち向かうためには、好循環を支えるまちの活性化が重要となります。</p> <p>このため、本戦略で取り組む「しごと」と「ひと」の好循環作りと合わせて、これらの取り組みを効果的に推進するための下支えとして、地域特性を生かした地域の魅力向上、防災力の向上などによる安心して暮らせる地域づくり、地域と地域を連携する仕組みづくりを行い、安全安心なまちづくりを進めます。</p> <p>さらに、過疎・高齢化が進むなか、住み慣れた土地で暮らし続けることができるよう、市民とともに検討・構築していきます。</p>

指標名	現状値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	実績値 (H30)	目標値 (R1)
防災・危機管理の満足度	2.95	2.66	2.73	2.80	2.81	3.25
地域医療の満足度	2.46	2.49	2.52	2.54	2.4	2.71



KPIの達成状況 H30実績値／R1目標値			取組項目(小)の今後の方針について	
①100%	5	45%	①事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる	0
②100%未満 75%以上	5	45%	②事業内容の見直し(改善)を行う(または、行った)	1
③75%未満 50%以上	1	9%	③特に見直しをせず事業を継続する	5
④50%未満	0	0%	④継続的な事業実施を予定していたが中止する	0
合計	11	100%	⑤当初の予定通り事業を終了する	0

<p>地方創生会議からの意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災と医療が一番重要である。避難行動について、避難開始から避難場所までの所要時間等が判断できるマップがあれば、避難行動の時間的判断ができる。</li> <li>・避難経路は壁が壊れてきたときにはどうなるのか等個々に想定も変わってくる、専門家を招き、市民を交えて話し合う機会を設けてもらいたい。</li> </ul>
---